

町の交差点

地 筑豊地区地球温暖化防止対策協議会統一行動 地球温暖化防止へ向けて「打ち水大作戦」

“地球温暖化の影響？”連日、気温が35℃を超える猛暑日が続き、異常に暑く感じる今年の夏。8月5日の夕方、飯塚市、嘉麻市、桂川町と県の出先機関である嘉徳・鞍手保健福祉環境事務所の各庁舎で一斉に打ち水を行い、どのくらい打ち水が気温を下げる効果があるか体験し、地球温暖化防止に関心をもってもらうというイベントが開催されました。桂川町では、住民センター前広場に集まった41人が、風呂の残り



【打ち水による気温の変化】

会場名 (参加人数)	路面温度		打ち水の効果
	打ち水前	打ち水後	
桂川町 (41人)	34.1℃	28.1℃	▲6.0℃

水や溜めた雨水をペットボトルなどに入れて持ち寄り、合図と同時に一斉に熱く焼かれたコンクリートの地面に打ち水をしました。水が蒸発するとき地面の熱を奪っていくので、桂川町の観測点では6℃も路面温度が下がり、参加者からは「少し涼しくなったね〜♪」といった声や、打ち水の効果に驚きの声があがっていました。打ち水のポイントは、水道の水を使わないということ！一人一人の力で、これからも「地球温暖化」から地球を守りましょう。



老 桂川ライオンズクラブ 人福祉施設に車いすを寄贈

地域社会への奉仕事業の一環として、桂川ライオンズクラブは毎年、老人福祉施設への慰問をしています。今年も、同クラブが創立30周年となることを記念して、8月3日に“明日香園”と“白藤の苑”へ車いすを各2台ずつ贈りました。施設入所者の皆さんは、思いがけないプレゼントに笑顔を見せ、大変喜ばれました。このほか、同クラブでは国際車いす大会への協賛金や青少年及び各種ボランティア団体等への寄付を通じて、地域社会の活性化を目指しています。



毎 土居一区 老人クラブ 年恒例の「ろうそく祭り」を前に清掃活動

ギラギラとした日差しと、無数の蝉しぐれが降り注ぐ8月1日。土居一区 老人クラブは、11名で土居のお地藏さんの草取り、剪定などの清掃活動を行いました。近所の人々の「大変ですね。」の声に励まされながら8月24日の「ろうそく祭り」へ向け、汗びっしょりになりながら作業を行いました。きれいになったお堂やその周辺をやさしいお顔で見渡すお地藏さんに、清々しい気持ちでお参りして散会しました。